

記載例

様式第1号（第5条関係）

費用償還申請書兼請求書

令和 〇年 〇月 〇日

牧之原市長 宛

私は、令和7年牧之原市台風15号に伴う竜巻等災害により損壊した下記の家屋について、生活環境保全上の支障が生じたため、既に自費解体・撤去（以下「撤去等」という）しました。

つきましては、当該家屋等の撤去等に係る費用について、民法第702条の規定に基づき、償還していただきますよう申請します。

申請者（家屋等所有者）※枠内を記入してください。

申請者は家屋等の所有者となります。

申請者	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 静岡県牧之原市細江〇-〇		
	フリガナ氏名 (法人名・代表者氏名)	マキノハラ 牧之原 太郎		
	生年月日	(明・大・昭・平 50年 1月 1日生)	電話	自宅 0548-00-0000 携帯 090-0000-0000
申請代理人	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 静岡県牧之原市細江〇-〇		
	フリガナ氏名	マキノハラ 牧之原 次郎	電話	自宅 携帯
	申請者との関係	<input type="checkbox"/> 配偶者 <input type="checkbox"/> 子 <input checked="" type="checkbox"/> 兄弟 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
連絡先	※撤去立会、調整などの連絡先 <input type="checkbox"/> 申請者と同じ <input checked="" type="checkbox"/> 申請代理人と同じ			
	住所	〒		
	フリガナ氏名		電話	

窓口にて申請を行う方が家屋等の所有者ではない場合、申請代理人として記載してください。

申請する家屋等の概要 ※枠内を記入してください。

罹災証明書、被災届証明書と同じ所在地を記載してください。

家屋等所在地	<input checked="" type="checkbox"/> 申請者住所と同じ <input type="checkbox"/> 異なる 所在地（ ）
家屋等の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 倉庫・物置 <input type="checkbox"/> その他（ ）
罹災証明書	<input checked="" type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 大規模半壊 <input type="checkbox"/> 中規模半壊 <input type="checkbox"/> 半壊 (罹災証明書番号：) <input type="checkbox"/> 無
被災届出証明書	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
家屋等の現況	<input type="checkbox"/> 既に倒壊していた <input type="checkbox"/> 他の家屋等に物的被害を生じさせていた <input checked="" type="checkbox"/> 家屋等の倒壊による人的・物的被害が生じるおそれがあった <input type="checkbox"/> その他（ ）
家屋等の権利関係	(1)共有者 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり（自分の外 名） (2)区分所有 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (3)権利関係（賃借権、抵当権、根抵当権等） <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり（内容・権利者 撤去等に関する権利者の同意 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり

撤去等の状況	(1) 時期			
	ア 契約日 令和 〇年 〇月 〇日			
	イ 処理開始 令和 〇年 〇月 〇日			
	ウ 処理終了 令和 〇年 〇月 〇日			
	※ アについては解体全般に関する契約の締結日を記載する。			
	(2) 上記家屋等の撤去を委託した事業者			
	事業者名 〇〇建設			
	所在地 牧之原市細江〇ー〇			
	電話番号 0548-00-0000			
	(3) 撤去等に要した費用総額 〇,〇〇〇,〇〇〇 円			
振込先口座	金融機関名	支店名	口座種別	口座番号
	〇〇銀行	〇〇支店	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座	〇〇〇〇〇〇〇〇
	口座名義人（カタカナ）		マキノハラ タロウ 牧之原 太郎	
備考				

※上記のうち、牧之原市が罹災証明書を交付しないものについては、本申請を受け付けた後、牧之原市が被害状況の調査を行います。

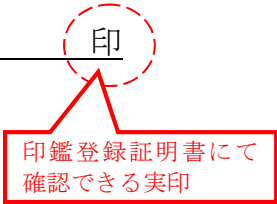
被災家屋等の撤去等の費用の償還に係る同意

牧之原市に対し上記被災家屋等の撤去等の費用の償還を申請するに当たり、以下について同意します。

- (1) 本申請書及び添付書類に事実と異なる記載があり、それにより牧之原市に損害が発生した場合には申請者が責任を持って賠償すること。
- (2) 上記家屋等の撤去等に関して牧之原市が申請者に支払う費用は牧之原市が算定した基準額に照らし、上記家屋等の撤去等のために必要と認められる費用に限られること。
- (3) 上記家屋等の撤去等に関し、権利関係者その他の者との紛争が生じた場合は、申請者の責任において解決すること。全ての権利関係者の同意を得ており、牧之原市及びその委託を受けた者に対し、一切の不服申し立て及び紛争の提起をしないこと。
- (4) 牧之原市が撤去等の費用を支払うため、上記被災家屋に係る権利関係、固定資産税の評価、賦課、被災状況及び撤去等に関する情報について、必要な範囲で閲覧・照会をすること。

氏名（自署）

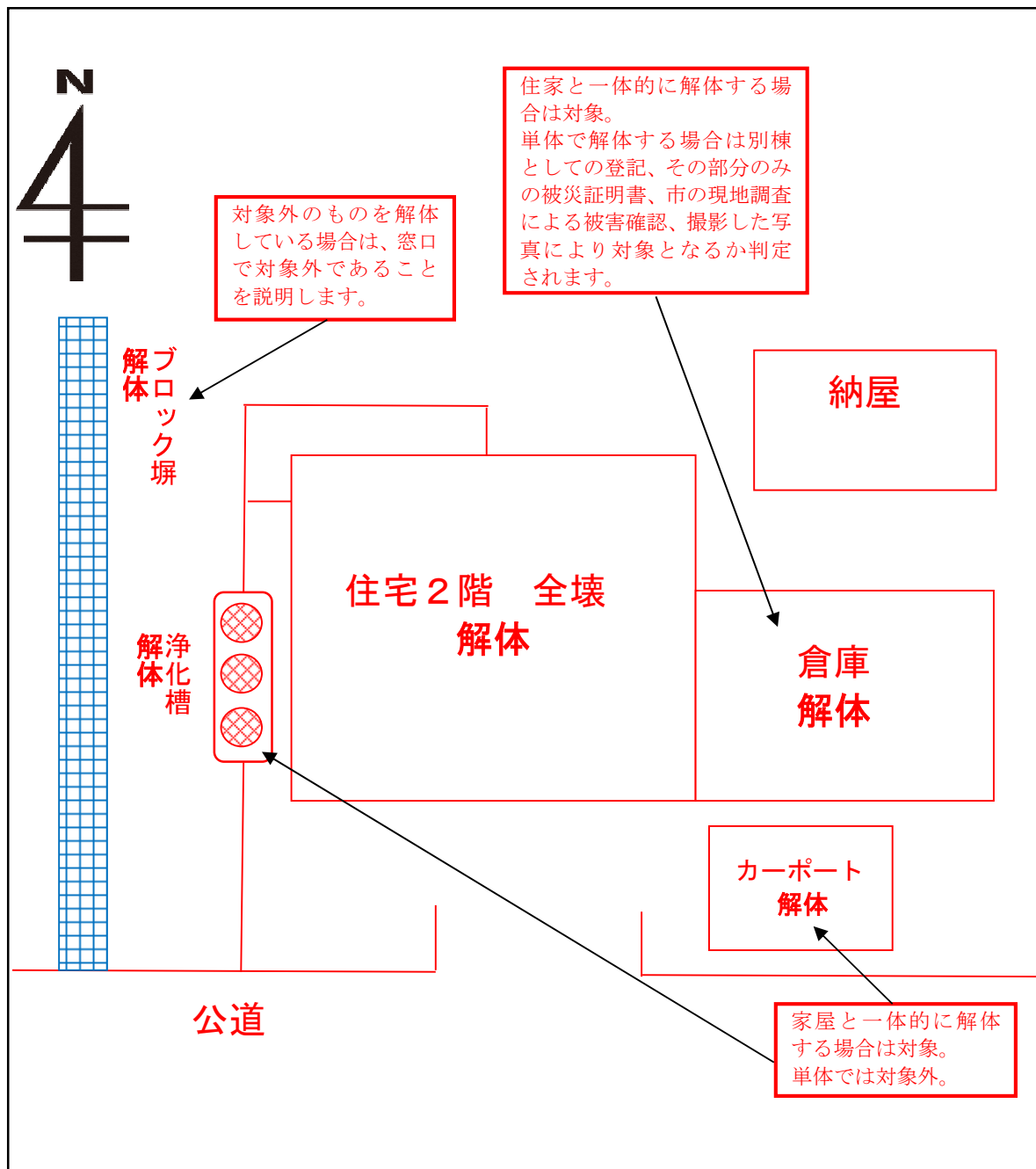
(法人名・代表者氏名) 牧 之 原 太 郎 印



様式第2号（第5条関係）

申請者名 牧之原 太郎
住 所 牧之原市細江〇-〇
(所在地)

配置図



【作成上の注意】

- 1 枠内の方位に従って、枠内に敷地全体が収まるように記載してください。
 - 2 敷地内に存在した建物は、全て記載してください。
 - 3 浄化槽や下水桝等の位置をわかる範囲で記載してください。
 - 4 解体、撤去及び処分を行った家屋等には「解体」と記載してください。
 - 5 建物には、「住宅」、「倉庫」などの名称と階数を書いてください。
- ※この様式を参考として、別の様式での提出も可能です。

様式第3号（第5条関係）

委任状

受任者 住所（所在） 静岡県牧之原市細江〇-〇

氏名 牧之原 次郎

上記の者を代理人と定め、次の権限を委任します。

- 1 令和7年牧之原市台風15号に伴う竜巻等災害で被災した下記の被災家屋等の「費用償還申請書兼請求書」及び当該申請に必要な書類を牧之原市に提出すること。
- 2 申請に係る書類に不備がある場合に、当該申請書の補正又は取下げをすること。
- 3 上記1及び2のほか、当該申請に関して必要な一切の権限

以上

令和 〇年 〇月 〇日

住所 静岡県牧之原市細江〇-〇

委任者 氏名 牧之原 太郎 実印

生年月日 (明・大・昭・平) 50年 1月 1日

連絡先 (0548) 00 - 0000

※ 委任者の印は、印鑑登録証明書と同じ印（実印）を押し、印鑑登録証明書（原本）を1通添付してください。

被災家屋等の名称 (アパート・ビル等の 場合)	〇〇〇〇ハイツ
所在地番	牧之原市 細江〇-〇

※ 登記事項証明書に記載されている地番を御記入ください。

被災家屋等の自費解体・撤去に係る費用償還同意書（共有者・相続人）

令和 〇年 〇月 〇日

牧之原市長

同意する所有者	住所（所在）	静岡県牧之原市細江〇-〇	
	フリガナ	マキノハラ サブロウ	
	氏名 （名称）	牧之原 三郎	実印
	電話番号	0548-00-0000	

私は、共有する下記の被災家屋等（持分 1 / 2）の自費解体・撤去（以下「撤去等」という）に係る費用償還に関して、以下について同意します。

- （1）共有者 牧之原 太郎 が牧之原市に対象家屋等の撤去等に係る費用の償還を申請することに同意し、牧之原市及びその委託を受けた者に対し、一切の不服申し立て及び紛争の提起をしないこと。
- （2）対象家屋等の撤去等に係る費用の償還に関し、権利関係者その他の者との紛争が生じた場合は、私を含む共有者の責任において解決すること。
- （3）牧之原市が撤去等の費用を支払うため、撤去等を行った上記被災家屋に係る権利関係、固定資産税の評価、賦課、被災状況及び撤去等に関する情報について、必要な範囲で閲覧・照会をすること。

記

（対象家屋等）

所在地 静岡県牧之原市細江△-△

建物の種類及び名称 牧之原事務所

記載例

様式第5号（第5条関係）

被災家屋等の自費解体・撤去に係る費用償還同意書（関係権利者）

令和 ○年 ○月 ○日

牧之原市長

1 被災家屋等の所有者

下記の建物の自費解体・撤去に係る費用償還について、被災家屋等の所有者として、全ての関係権利者の同意を得ました。また、紛争が生じた場合は責任をもって対応いたします。

記

被災家屋等	所在地番 静岡県牧之原市細江△-△
	建物の名称 牧之原事務所
被災家屋等の所有者	住所 静岡県牧之原市細江○-○
	氏名 牧之原 太郎

※ 所有者の印鑑登録証明書（原本）を添付してください。

2 関係権利者（※欄が足りない場合は、任意様式で追加してください。）

上記1の建物の自費解体・撤去に係る費用償還について同意いたします。

※ 同意者の印鑑登録証明書（原本）を添付してください。

複数の関係権利者が存在する場合は全員に同意いただいでください。

（同意者）

①住所 牧之原市細江○-○

④住所

氏名 牧之原 三郎 実印
所有者との権利関係
(賃借人)

氏名 実印
所有者との権利関係
()

②住所

⑤住所

氏名 実印
所有者との権利関係
()

氏名 実印
所有者との権利関係
()

③住所

⑥住所

氏名 実印
所有者との権利関係
()

氏名 実印
所有者との権利関係
()